記入例：被相続人名義の建物について、長男が生前贈与を受けていた場合

遺産分割協議書

被相続人　A
出　　生　　昭和〇年〇月〇日
死　　亡　　令和〇年〇月〇日
最後の本籍　　〇県〇市〇町〇丁目〇番地
最後の住所　　〇県〇市〇町〇丁目〇番地〇

被相続人A（以下「A」という。）の相続財産について、Aの妻である共同相続人B（以下「B」という。）、Aの長男である共同相続人C（以下「C」という。）及びAの次男である共同相続人D（以下「D」という。）との間で遺産分割協議を行い、以下のとおり合意したため、本書を３通作成し、各相続人が署名捺印の上、各自１通を保有する。

１　次の各不動産は、Bが取得する。
(1)土地
　所　　在　　〇〇区〇〇町〇丁目
　地　　番　　〇番〇
　地　　目　　宅地
　地　　積　　〇〇〇.〇〇平方メートル
(2)建物
　所　　在　　〇〇区〇〇町〇丁目〇番地
　家屋番号　　〇番〇
　種　　類　　居宅
　構　　造　　木造瓦葺２階建
　床 面 積　　１階〇〇．〇〇平方メートル
　　２階〇〇．〇〇平方メートル
２　次の預金は、Bが取得する。
　〇〇銀行〇〇支店　普通預金　口座番号〇〇〇〇
　〇万円(相続開始日の残高)

３　次の貯金は、Dが取得する。
　ゆうちょ銀行 通常貯金 記号番号〇〇〇〇〇ー〇〇〇〇〇〇〇
　〇万円(相続開始日の残高)

記入例：被相続人名義の建物について、長男が生前贈与を受けていた場合

4　当事者全員は、次の建物（以下「本件別棟建物」という。）がＣ固有の財産であり、被相続人Ａの遺産に属さないことを確認する。

所　　在　　〇〇区〇〇町〇丁目〇番地
家屋番号　　〇番〇
種　　類　　居宅
構　　造　　木造スレート葺２階建
床 面 積　　１階〇〇．〇〇平方メートル
　　２階〇〇．〇〇平方メートル

5　Ｃは、被相続人Ａより、令和〇年〇月〇日、本件別棟建物の贈与を受けた。これは特別受益に該当するところ、Ｃは、特別受益者の相続分算定の結果、本遺産分割では何らの遺産を取得しないものとする。

6　Ｂ及びＤは、Ｃに対し、本件別棟建物につき、令和〇年〇月〇日付贈与を原因とする所有権移転登記手続をする。

以　上

令和〇年〇月〇日

Ｂ
住　所
　　〇　　〇　　〇　　〇　　㊞
Ｃ
住　所
　　〇　　〇　　〇　　〇　　㊞
Ｄ
住　所
　　〇　　〇　　〇　　〇　　㊞